

# 貴金属ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

2026/03/09号

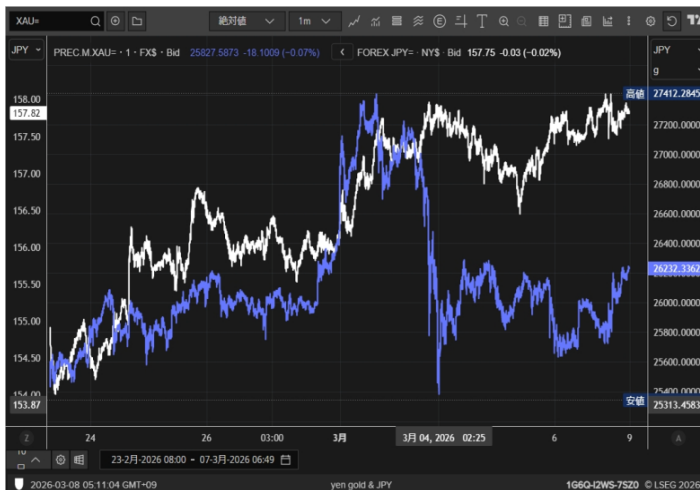
一般社団法人日本貴金属マーケット協会 池水雄一



## 【ゴールドマーケットの現状】

### イラン混迷で上昇からリスクオフの動き

SPDR Gold Shares円建価格



ゴールドとドルインデックス



前週末の米国・イスラエルのイラン急襲により、マーケットは前週金曜日の5277ドルから5300ドル台に跳ねて始まり、月曜日のうちに高値の5418ドルを付けました。しかしその後はまさに地政学イベントでのゴールド上昇は売り、というマーケットの鉄則がそのまま再現された形になりました。株式市場の下げとともにゴールドも「リスクオフ」で現金化の対象となり、火曜日には瞬間的に5000ドルを割り込み4995ドルの安値を付けました。その後は5200ドルまで戻したあと、5040-5200ドルの間での様子見の動きとなりました。イラン情勢はトランプ大統領が希望したであろう早々の解決には至らず、長期化が予想される状況となりました。この状況下、まずは「キャッシュ」が最も珍重されます。株が売られ、貴金属も売られ、ドルが買われた一週間でした。ホルムズ海峡が事実上の閉鎖となり、WTI原油は90ドル以上に急騰し、世界のエネルギー事情が大きな不安に直面しています。このまま行くと原油が100ドルを超えることも十分あり得るでしょう。それは世界の物価の上昇に繋がり、インフレのリスクは大きくなったと言えるでしょう。それにより米国と世界の政府の金融引き締め動きが予想され、ゴールドの頭を抑える結果になったと思われる。これはインフレと不況が同時進行するスタグフレーションの入り口だとする見方もあります。しかし、金曜日に発表された米国2月の雇用統計のNFPは1月を大きく下回る9.2万人増に留まり、雇用という側面からは逆に利下げへの可能性が頭をもたげて来ました。雇用統計前には5100ドルを割り込んでいたゴールドもほぼ100ドル上昇し、5169ドルで一週間を終えました。インフレ抑制なのか雇用なのか、今後の戦争の行方によってゴールドの動きも左右されるのは当然ですが、リスクオフ、キャッシュ化が落ち着けば最初に上がるのは安全資産としての、これまでの歴史的経験からやはりゴールドだと思います。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクリーマー）をお読み下さい。

## 【マーケット・トピック】

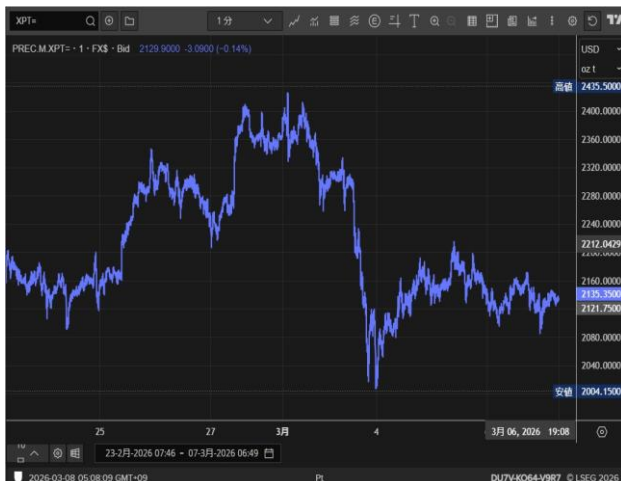
### 「シルバーの現状」

シルバーの大きなレンジでの動きは続いています。月曜日にイラン戦争で大きく上昇して始まり96ドルをつきましたが、ゴールドと同様に地政学イベントでの上げは売りという典型的な動きとなりました。80-90ドルを中心とした神経質な動きが続きそうです。



### 「プラチナの現状」

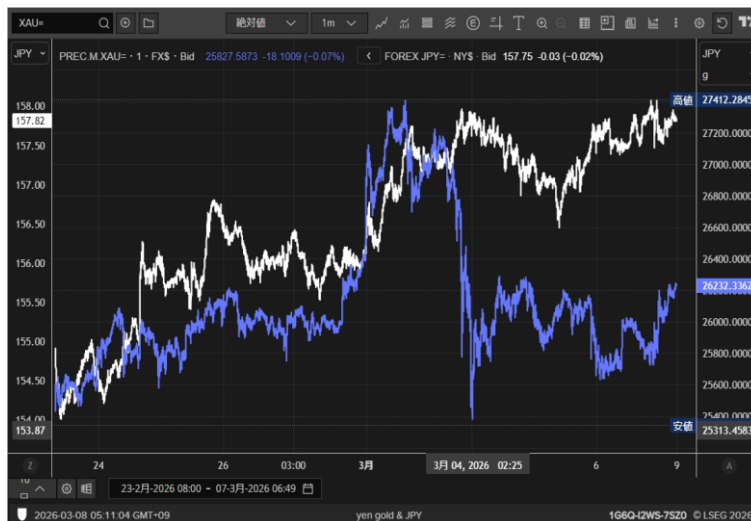
プラチナも上昇のあとの下げが大きく一時2000ドルぎりぎりまで下げました。2000ドルではサポートされましたが、戻りはゴールドほど強くなく、ゴールドとの値差は3000ドルを超えて過去最大になっています。プラチナの割安度が再び注目を浴びる可能性があるでしょう。



Gold ETF残高とゴールド価格



米長期金利とゴールド



円建てゴールドとドル円

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーマー）をお読み下さい。

## 【ディスクレーム（免責条項）】

本レポートは、本取引所が一般社団法人日本貴金属マーケット協会から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、一般社団法人日本貴金属マーケット協会に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、一般社団法人日本貴金属マーケット協会（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したのですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 一般社団法人日本貴金属マーケット協会（Japan Bullion Market Association）

【所在地】 〒103-0016 東京都中央区日本橋富沢町11-15-503

【URL】 <http://jbma.net>【E-mail】 [info@jbma.net](mailto:info@jbma.net)

## 池水雄一（いけみず・ゆういち）プロフィール

1962年生まれ兵庫県出身。1986年上智大学外国語学部英語学科卒業後、住友商事株式会社入社、その後1990年クレディ・スイス銀行、1992年より三井物産株式会社で貴金属チームリーダーを務める。2006年よりスタンダードバンク東京支店副支店長、2009年に同東京支店で支店長に就任。2019年9月より日本貴金属マーケット協会（JBMA）代表理事に就任。一貫して貴金属ディーリングに従事し、世界各国のプリオン（貴金属）ディーラーでブルース（池水氏のディーラー名）の名を知らない人はいない。

最新情報は  
ツイッターで